

2022年4月20日

報道関係各位

三菱地所株式会社

三菱地所と中川政七商店による学生経営×地方創生の新プロジェクト「アナザー・ジャパン」
2022年8月のTOKYO TORCH第1期店舗開業に向け、
「企業サポーター」の募集開始
—学生の学びと実践を支える「先輩企業」として8社のサポーターが決定—

三菱地所株式会社は、東京駅日本橋口前のTOKYO TORCH(トウキョウトーチ)街区にて株式会社中川政七商店と共に進める「学生経営×地方創生の新プロジェクト『アナザー・ジャパン』」第1期店舗開業(2022年8月開業予定)に向け、本年3月末に竣工した「銭瓶町ビルディング(D棟)」内での内装工事に着手するとともに、本プロジェクトに携わる学生を支える「企業サポーター」の正式募集を2022年4月20日(水)より開始いたしますのでお知らせいたします。

また、同時に企業サポーターとして、以下の8社からの支援が決定したことをお知らせいたします。

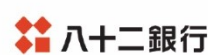
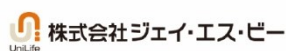
【年間／スペシャル・サポーター】 (2022年4月20日時点)

株式会社ジェイ・エス・ビー、株式会社JTB、地主株式会社、株式会社船場、株式会社丹青社、株式会社八十二銀行

【年間／スタンダード・サポーター】 (2022年4月20日時点)

コクヨ株式会社、デロイト デジタル

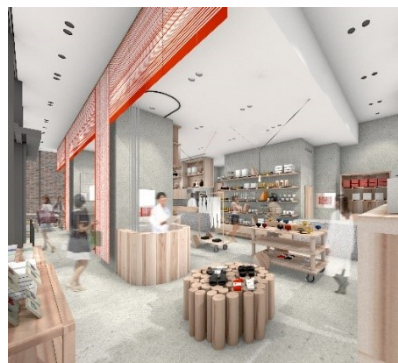
Special Supporter 年間スペシャル・サポーター



Standard Supporter 年間スタンダード・サポーター



▲銭瓶町ビルディング外観と開業場所



▲店舗内装イメージ



▲配置図

◆企業サポーター制度の狙い

アナザー・ジャパンは、単なる店舗経営を超え、日本の未来をつくるプロジェクトであると考えています。郷土愛とフロンティアスピリットに溢れ「地元の力になりたい」と熱望する学生が、プロジェクトを通じ経営知識と実践を身に付けて社会へと羽ばたいていく。数年後、十数年後に目指すのは、卒業生たちが地元で起業・就職し活躍する姿です。

企業サポーターは、学生にとっての「先輩企業」。今後企業サポーターをはじめ、地方自治体や個人などの力も借りながら、社会全体で、日本の未来をつくる人材を育てていきたいと考えています。

◆制度発足の経緯

アナザー・ジャパンの学生が経営するのは全国を6ブロックに分け、2カ月ごとに特集地域を変える小売店舗。店舗の担い手を学生に託すこと自体や、2カ月単位でお店の内容を変えていくことで発生するイベントが、通常の店舗より多くあります。例えば、商品の仕入は特に学生にとっての学び・実践の場として貴重な機会となるため、各地へ赴く人数や時間は通常の店舗以上に必要になります。

一方、これらのイベントを、小売店舗の売上だけで賄っていくには、厳しい状況があります。本プロジェクト検討初期段階でもサポーター制度の構想はありましたが、2021年12月の本プロジェクト对外公表直後より、「自分が学生だったら、絶対に参加したかった」「社会人の先輩として何かできることはないか」など、複数社から支援希望の声をいただき、正式に企業サポーター制度の発足に至りました。

新たな学びの形に賛同する企業は続々増えており、現在も多数の企業・団体と協議中で、新たにサポートが決まった企業については、当プロジェクトの公式Webサイト等で順次公表してまいります。

◆支援金を活用した仕組みづくり

企業サポーターよりいただく支援金は、学生が日本全国で仕入れ活動をするための交通費や宿泊費、学生が店舗で着用するユニフォームや所持する備品関係費用など、学生の学びと実践の舞台をより強固にする仕組みづくりへ還元していきます。

◆制度概要

企業サポーターには、「プロジェクト通年(協賛金額30~50万円)」、「プロジェクト2カ月単位(協賛金額15~25万円)」、「学生年間(協賛金額15万円)」の3つのカテゴリーを用意し、2022年8月に開業する店舗内への企業名掲示に留まらず、学生とのコラボレーション企画など、企業および学生の両者にとって学びの機会となるサポーター特典を提供します。サポーター制度に関する詳細やお問い合わせはHPよりお願いいたします。

HP：<https://another-japan.jp/>

なお、今後のアナザー・ジャパンの開業に向けての各種情報については、本プロジェクトに参画する学生が中心となり、随時発表してまいります。

(参考) アナザー・ジャパンについて

「TOKYO TORCH」において、各都道府県出身の学生が自ら地元をPRすべく47都道府県地域産品セレクトショップを運営する新プロジェクト。2022年8月開業を目指し、学生が地方に赴き仕入れや収支管理、店舗づくり、プロモーション、接客を自ら考えて実践する新たな教育モデルを展開します。また学生と地元企業をつなぐことで、地方での就職・起業など東京から日本各地への新しい価値還元の仕組みを創出します。三菱地所による世界に誇る日本の新たなシンボル「TOKYO TORCH」を舞台に、中川政七商店の製造小売事業および地域活性事業で培ったノウハウを活かし取り組んでまいります。なお2021年12月より第1期生を募集、採用・教育を経て、2022年8月に第1期店舗を銭瓶町ビルディング（D棟）1階に開業、2027年度には第2期店舗をTorch Towerに開業予定です。

◆アナザー・ジャパン始動リリース(2021年12月発表)

https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec211209_anotherjapan.pdf

◆学生経営×地方創生【アナザー・ジャパン】を支援する「企業サポーター」の募集開始について

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000098146.html>

◆アナザー・ジャパンの活動内容紹介

HP : <https://another-japan.jp/>

note : https://note.com/another_japan

Twitter : https://twitter.com/another_jpn_tt

Instagram : https://instagram.com/another_jpn_tt

【丸の内エリアのまちづくりコンセプト：「丸の内 Re デザイン」】



丸の内
Re デザイン

三菱地所は、2020年以降の丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ※」と位置付け、“人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台”を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。